

## ♪第22回 東京校歌祭、今年は11月、「杉並公会堂」♪

今年は、会場と開催月が変りました！ご注意ください！

■日時：2014年11月1日（土）12時開場、12時30分開演（入場無料）

※本年の「きずな63号」内で12時開演とお伝えしましたが、正しくは上記の通りです。

■会場：杉並公会堂（荻窪駅から徒歩7分）≠日比谷ではありません。ご注意ください！

<http://www.suginamikoukaidou.com/access.html>

■出演同窓生の集合：11時30分 杉並公会堂 ロビー受付

または 練習場所（地下1階スタジオD）

◎問合せ：同窓会 050-3736-9490（発信番号通知を設定するか、050の前に186を付けてお掛けください）



石神井の出演はトップ。石吹（石神井高校吹奏楽部）のOB+現役生徒の伴奏で、旧十四中校歌と現在の校歌を熱唱します。奮ってご参加ください。ご家族の参加も大歓迎です。終了後は、会場近くのイタリアンで恒例の懇親会を楽しみます。

◎懇親会場：「クラブイン荻窪 プレジール」13時30分～15時30分（ホテルクラブイン荻窪 B1）

03-3393-9191 杉並区 天沼 3-9-3 <http://www.clubinn.jp/access.html>

◎懇親会費：2,000円／現役生と62～66期は無料です。

平成26年11月1日(土) 開場12時 開演12時半 杉並公会堂 (入場無料)

出演校：石神井 第三商業 墨田川 小石川 新宿 江北 豊多摩 戸山 小山台 九段 西千歳 両国 立川 第一商業 文京 特別参加：東大・一橋大・慶大・早大  
主催：東京校歌振興会 後援：東京都

# 第22回東京校歌祭プログラム

平成26年11月1日(土) 杉並公会堂 開場 12:00 開会 12:30

特別参加 東京大学・一橋大学・早稲田大学・慶応義塾大学

開会式 12:30 ◆各校入場  
◆会長挨拶 宇津木卯太郎(東京校歌振興会 会長)  
◆開会宣言 杉本安弘(東京校歌祭 実行委員長)

校歌披露 12:45 \*出演20分前にご参集ください。  
\*出演時間は、ずれが生じる場合があります。ご了承ください。

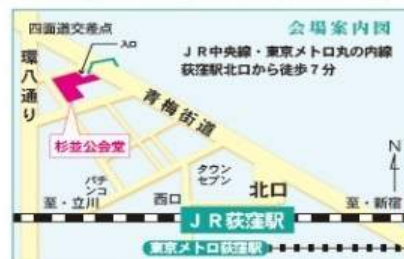
出演順	時刻	持時間	出演校名	備考	歌詞
①	12:45	7分	都立石神井高等学校	ブラスバンド	2ページ
②	12:54	7分	都立第三商業高等学校		3ページ
③	13:03	7分	都立墨田川高等学校	ピアノ	4ページ
④	13:12	7分	都立小石川中等教育学校	ピアノ	5ページ
⑤	13:21	7分	都立新宿高等学校	ピアノ	6ページ
⑥	13:30	7分	都立江北高等学校	ピアノ	7ページ
⑦	13:39	7分	都立豊多摩高等学校	ピアノ、ホルン、ファゴット	8ページ
⑧	13:48	7分	都立戸山高等学校	ピアノ	9ページ
⑨	13:57	7分	都立小山台高等学校	ブラスバンド	10ページ
	14:06	4分	全員合唱「故郷」		11ページ
	14:10	8分	休憩		
⑩	14:18	7分	慶応義塾大学	特別参加 ピアノ	12ページ
⑪	14:27	7分	早稲田大学	特別参加	13ページ
⑫	14:36	7分	東京大学	特別参加	14ページ
⑬	14:45	7分	一橋大学	特別参加	15ページ
	14:54	8分	休憩		
	15:02	5分	来賓挨拶/祝電披露		
	15:07	5分	全員合唱「花は咲く」		16ページ
⑭	15:12	7分	千代田区立九段中等教育学校	ブラスバンド	17ページ
⑮	15:21	7分	都立西高等学校	ピアノ・フルート	18ページ
⑯	15:30	7分	都立千歳高等学校	ピアノ	19ページ
⑰	15:39	7分	都立両国高等学校	ピアノ	20ページ
⑱	15:48	7分	都立立川高等学校	ピアノ	21ページ
⑲	15:57	7分	都立第一商業高等学校		22ページ
⑳	16:06	7分	都立文京高等学校	ブラスバンド	23ページ

閉会式 16:38 ◆全員合唱 「あおげば尊し」 歌詞 24 ページ  
◆閉会の辞 成田 匡(東京校歌祭 副実行委員長)  
◆司会者挨拶 松森世津子(第一商業卒業生)

主催：東京校歌振興会 後援：東京都



♪次回(第23回)もお楽しみに!





府立第十四中学校 都立石神井高等学校



石神井高校校歌

作詞 高田 久壽  
補 吉田 精一  
作曲 渡部 和雄

緑なす ここよ武蔵野  
萌え出づる 叡智の園生  
若き子の 望みは高く  
誠もて 真理を窮む  
これぞ理想 われらが希求  
梅にほふ 学びの庭に  
すがすがし 大気のかをり  
かぎりなき 真澄の空に  
あふぎみる 富士の高嶺よ  
これぞ誇り われらが象徴  
さんらんと 自由の光  
みちあふる 文化の泉  
おお石神井 われらが母校  
新しき 世紀の朝に  
眉あげて ともに進まん  
これぞ誓ひ われらが生命

十四中学校歌

作詞 吉木 利光  
作曲 岩本 政蔵

粹然と  
東亜のみなか鎮もれる  
富士の高嶺は紺碧の  
空に久遠の雪含み  
御祖の御影崇と  
こ、石神井を天照らす  
淙淙と  
湧きてぞ流る、三千年  
武蔵が原に清明の  
泉掬びてみそぎつつ  
御稜威畏み劫劫と  
わが石神井に正気満つ  
芳春に  
いで魁けん白梅の  
蕾と薫る男子我れ  
若き力に瞳あげ  
狂瀾の潮路敢然と  
使命は重し今ぞ起つ

石神井応援歌

自然の王者 武蔵野の  
大地に育つ 石神井の  
我らは健児 日頃の技を  
いざや示さん 力の限り  
石神井 石神井 オー  
我らが母校  
気高き荒野 武蔵野の  
大地に育つ 石神井の  
我らは健児 誇りは高し  
いざや示さん 栄えある力  
石神井 石神井 オー  
我らが母校

